



花の香ただよう 水仙の郷

11月25日(水)・立川水仙郷で撮影

2012.2
ラインアップ

あわじ環境未来島実現への取り組み … P2-5
表彰おめでとう トライやるウィーク受け入れ事業所募集 P6
特定健診・がん検診のご案内 …… P7
原付・軽四輪などの廃車・名義変更手続きについてほか P8
CATV使用料金減免申請について …… P9

くらしのいきいき情報 …………… P10-11
市民交流センター水泳教室 ほか …… P12
健康だより ほか …………… P13
公共施設からのお知らせ …… P14-15
まちかどトピックス …………… P16

国の総合特区の指定決まる

いよいよ本格化する

あわじ環境未来島構想

淡路島からはじまる21世紀のふるさとづくり

県と淡路3市が検討を進めてきた「あわじ環境未来島構想」。昨年の9月に国の地域活性化総合特区に申請していましたが、晴れて12月22日(木)に国の総合特区指定を受けました。

今後、国の規制制度の特例措置や税制、財政、金融措置などの支援が受けられることとなります。県と3市は、連携、協力、分担し、淡路島の新しい未来を切り開く事業を進めていきます。

今月の広報では、どのような事業が進められていくのか、その一端を紹介します。

あわじ環境未来島特区で 進める主な事業予定

①全島的な取り組み

- 島内の未利用地を活用した大規模太陽光発電所の設置
- 環境市民ファンドを活用した家庭、事業所などへの太陽光発電の導入
- 電気自動車の普及促進 など

②市内のモデル地域 (中心市街地周辺と五色地区)

【洲本市中心市街地】「交流空間モデル」

- ▶ 人口減少、超高齢化に対応した魅力ある中心市街地を整備
- ▶ 情報通信を活用した高齢者の見守りシステムの構築
- ▶ 県病跡地の活用による健康福祉ゾーンの整備

【五色地域】「エネルギーと暮らしの自立モデル」

- ▶ 菜の花・ひまわりエコプロジェクトの拡大
- ▶ バイオマスエネルギーや洋上、陸上風力発電の検討
- ▶ 農漁業のクリーンエネルギー化
- ▶ エネルギー消費の最適化、可視化による低炭素化マネジメントシステム(「あわじAEMSプラットフォーム」)の構築など





島の暮らし

皆さんは、洲本や淡路島を島外の人に紹介する際、どのように話しますか。

『淡路島には、太陽、海、山、大地の恵みを受けた、おいしい食べ物が沢山あります。この自然の恵みは、生活に必要なエネルギーもまかなってくれ、豊かな生活を送っています。でも、これは私たちの先人のおかげなんです。』

近い将来、淡路島に暮らす私たちの子孫が、こんなふうに言える未来が来れば、素晴らしいと思いませんか？そんな

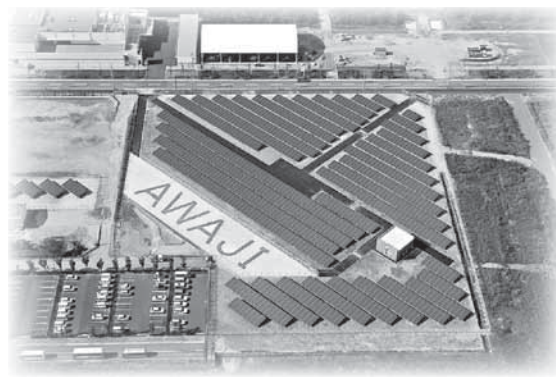
な思いを構想として暖めてきたのが「あわじ環境未来島構想」です。

どんな構想？

この構想では、人々が自然と豊かな関係を築き、資源を分かち合い、支え合って、身の丈に合った幸せを末永く実感できる、「持続する環境の島」をつくっていくことを目指しています。

構想のポイントは、三つの柱『エネルギーの持続』『農と食の持続』『暮らしの持続』です。エネルギー、農と食、暮らしの3つの分野で、淡路島の可能性を引き出し、地域

の自立力・持続力を高めていくための様々な取り組みを進めることから進め、国内や国内外の先進的モデルとなる地域づくりを推進します。



淡路の魅力を共に全国発信しましょう

住民の皆さん、関係団体、そして行政などが力を結集した結果、特区の指定を受けることができました。生命つながる「持続する環境の島」を目標に、「エネルギー」、「農と食」、「暮らし」の3つの持続を高める取り組みを進め、全国に発信できる地域振興モデルを作っていきたいと考えています。



淡路県民局長 藤原 道生



官邸での授与式典

地域総合特区制度とは？

地域の知恵と工夫を活かし、自給力と創造力を高めることで、地域の資源を活用した地域力の向上を図るため、国が必要な規制の特例措置及び税制・財政・金融上の支援措置などを行う地域指定の制度です。





菜の花・ひまわり エコプロジェクト

収穫した菜の花・ひまわりの種から搾った食用油を販売するとともに、使い終わった廃食用油を分別回収し、軽油代替バイオ燃料（BDF）にリサイクルする取り組み「菜の花・ひまわりエコプロジェクト」は、多くの市民の皆さんのご協力により、取り組みが年々拡大しています。

今後、さらに拡大を目指すとともに、新たな取り組みとして、軽油にBDFを5%以下の割合で混合したB5燃料の製造利用、BDFやB5燃料を地域の事業者幅広く使っていただけける仕組みの構築などを図っていきます。

事業拡張

あわじ環境未来島 実現への取り組み

全く新しいプロジェクトから、既存事業の拡充も含め、様々なプロジェクトが目白押し。淡路から日本の未来を先取りする21世紀の国生みとも言えるプロジェクトが始動します。

ここでは、主に本市で取り組まれるプロジェクトを紹介します。

新エネルギー設備の 整備推進

洲本市では、平成18年度に「新エネルギービジョン」を策定し、これまで学校校舎などの公共施設に太陽光発電設備の整備を進めてきました。昨年6月には、防災センター鳥飼会館に初期投資ゼロという、これまでとは全く異なる方法で整備をしています。

この設備は、日中であれば停電時にも電気を取ることができ、防災機能も有しています。

今後は、このような整備方法を活用し、市内全域で太陽光発電・風力発電・バイオマス発電などの導入を推進します。

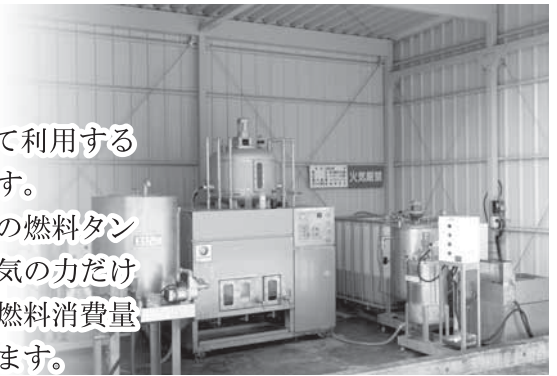
事業着手

農漁業のクリーンエネルギー化

農漁業でのエネルギー消費量を削減する仕組みを導入します。

1点目は、前述のBDF燃料などを農業機械や漁船の燃料として利用する取り組みで、エコプロジェクトの推進とあわせて実施していきます。

2点目は、漁船の電動化への取り組みです。これは、既存漁船の燃料タンクを蓄電池に、エンジンをモーターに置き換える改造を行い、電気力だけで、もしくはモーターとエンジンのハイブリッドで航行します。燃料消費量の大きい水産業での二酸化炭素排出削減と燃料費削減が期待されます。



今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店	洲本市宇山
店舗	島内 20店
	神戸市 6店
	明石市 2店
	西宮市 1店

広告



あわじAEMS プラットフォーム 実証実験

太陽光発電や風力発電などのエネルギー生産に加え、消費エネルギーを見えるように省エネを図り、エネルギーの自給を目指す仕組み「AEMS（エリア・エネルギー・マネジメント・システム）」の構築に向けた取り組みを進めます。

すでに、民間事業者との連携で、五色地域のモニター3世帯に「スマート端末」を設置。エネルギー消費状況をリアルタイムで把握するほか、通信・認証機能を備えた充電器「エコプラグ」と電気自動車を使い、実際の生活の中で、利用状況や効果を詳細に把握する実証実験を行っています。

また、前述のAEMSのセンサー通信網を活用し、高齢者の見守りのシステムや、デマンド交通の予約システムを構築するなど、情報通信を活用した新たな高齢者サービスの仕組みを研究します。

先行実験中

このチャンスを活かして、未来につなげよう

いよいよ淡路島の未来をかたち作る「あわじ環境未来島」が始動しました。特区に指定されたことで、国、県だけでなくさまざまな民間企業が淡路島に注目しています。

このチャンスを最大限に活かし、市民のみならず、関係団体、民間企業、国、県などをつなげて日本・世界に誇れる「淡路島」をつくっていきましょう。

洲本市長 竹内通弘



市内でも進められるEV充電設備の設置。写真は、1月31日にウェルネスパークに設置されたEVステーション

今後の展開

この他にも、地域住民や金融機関の出資によりファンド（基金）を作り、太陽光、風力、バイオマスなどの地域資源を生かした再生可能エネルギーの導入に対して投資を行う「あわじ環境市民ファンド（基金）」の創設などにより、整備の促進だけでなく、住民参

大きな期待をしています！

スマート端末による住宅の電気使用状況モニターとなって、どんな所で節電できるかを調べています。私が営む農業は、環境・エネルギーの問題とは切り離せませんので、特区に指定されたことに、非常に大きな期待を抱いています。

私自身も、BDFの農業利用、有機肥料としての菜種油粕の利用など、環境・エネルギーに少しでも負荷の小さい循環型の農業に、取り組んでいきたいと考えています。



花岡 明宏さん
(五色町鮎原三野畑の
専業農家)

あわじ環境未来島構想が認められ、うれしく思います。島民が結集すべき大きな屋台骨の一つと考えます。大野地区では平成18年より廃食用油回収の提言・実施から始め、さらに菜の花・ひまわりエコプロジェクトに参加、活動してきました。その意味からも特区指定は喜ばしく、更に環境改善を進め、住みよい地域となるよう努めたいと考えています。



福島 啓寿さん
(大野連合町内会長)

加型による地域全体の意識改革、地域内での資金循環など、まちの活性化にも寄与する仕組みにすることを目指します。今、淡路島の新たな未来が始まろうとしています。市民の皆さんと共に、未来を心に描きながら、島づくり、ふるさとづくりを展開していきます。

表彰おめでとう

こうのとりの賞

みどりの章

自律の心に根ざし、参画と協働による地域づくりに貢献し、その功績が優れた個人に贈られる賞。

花と緑あふれる美しい県土づくりの推進に貢献した者に贈呈されます。

- ▽赤井 依子さん
- ▽宇田賀 三津枝さん
- ▽武田 新子さん
- ▽西田 友子さん
- ▽平野 慶子さん

▽鮎原下花づくり
(代表 小林愛和さん)



洲本市有機資源センターが最優秀賞(県知事賞)を受賞



堆肥の利用促進や技術向上を目指す「兵庫県堆きゆう肥共励会」において、洲本市有機資源センターの堆肥が最優秀賞を受賞しました。

同センターでできた堆肥は、成分及び外観・臭気などの官能審査において最高点を受け、素晴らしい堆肥であると評されました。また、平成19年度にも同賞を受賞しており、同センターの堆肥の品質が5年にわたり維持されていることとなります。

同センターの堆肥は直接引き取り、配達、散布のほか5kg入り、15kg入りの袋詰めとしても販売されています。

問 同有機資源センター（池内1182） ☎22-9377

○耕種農家のみなさんへ

安全・安心な農作物の安定的生産には良質堆肥を投入し、地力を高め、減農薬、減化学肥料に取り組むことが重要です。

洲本市では、有機資源センターを始め、一定の基準を満たした堆肥の購入者に最大2分の1を助成し、堆肥の活用を促進しています。

「トライやる・ウィーク」受け入れ事業所の募集

中学校2年生が1週間、職場体験などを通して地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の活動場所として協力していただける事業所を募集します。

実施期間

5月21日(月)～25日(金)
(原則午前9時～午後3時)

受入先の要件

- ▽市内の事業所
- ▽指導はボランティア
- ※受け入れの申し込みがあっても、生徒が希望しない場合もあります。

※応募は下記、学校教育課にお電話でご連絡ください。詳細を説明させていただきます。

申込締切 3月2日(金)

問・市学校教育課（北庁舎） ☎22-6266（直通）



おめでとう

洲本高校野球部

26年ぶり3度目の甲子園出場 第84回選抜高校野球大会出場決定!!



1月27日(金)、第84回選抜高校野球大会の出場を決める選考委員会が開催され、21世紀枠で洲本高校の出場が決定しました。

洲本高校野球部は、昨年秋季兵庫県大会でベスト4に入ったほか、阪神・淡路大震災時に生まれた生徒が主力の部員38人全員が淡路島内出身、近年の県大会でも常に上位に進出していること、東日本大震災の際には、部員が被災地へ送る救援物資の積み込み作業に参加したことなどが評価されました。

なお、第84回選抜高等学校野球大会は3月15日(木)に抽選会が行なわれた後、3月21日(水)から12日間の日程で、阪神甲子園球場で開かれる予定です。

淡路ごちそう館 **御食国** (みけつくに)
広告

★御食国の持ち帰り弁当・オードブル

1,500円税込みよりご予算に応じてお献立。
※ご注文は前日までをお願いいたします。
※オードブルは ●5,000円 (3～4人前)
●8,000円 (5～6人前)

歓迎宴会、法事などの会員。大切なお客様のおもてなしに。

御食国おまかせコース
お一人様 **¥3,500**より

法事会席コース
お一人様 **¥5,000**より

<定休日> 毎週水曜日 (水曜日が祝日の場合は営業) ☎ 26-1133

平成23年度限定です

今なら、公共下水道への接続工事に10万円を助成!

対象工事

条件など

くみ取り式便所を水洗便所に改造し、又は浄化槽を廃止して、公共下水道に接続する工事 (新築は除く)

平成24年3月30日(金)までに工事が完成し、検査が終わること

問・市下水道課 ☎23-3794 (直通)

表-1 集団健診・個別（医療機関）健診

	加入保険名	対 象	案 内 の 送付時期	申込締切
集団・ 個別健診	国民健康保険	40歳～74歳	3月上旬	3月16日(金)
集団健診		30歳～39歳		
	後期高齢者 医療保険	75歳以上		
	被用者保険 (社会保険など)	40歳～74歳		

表-2 婦人科検診

検 診 名	対 象	案 内 の 送付時期	申込締切
乳 がん 検 診	40歳以上の偶数年齢	4月下旬	5月上旬
子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢		申込不要

※年齢は平成25年3月31日現在のものです。

「特定健診・がん検診」の案内

過信は禁物！年に1度は健康チェック

平成24年度「特定健診」と「がん検診」の申し込みの受け付けが始まります。受診対象者には、オレンジ色の封筒に入れて申込書をお届けします。

自分の体の状態を知るために、まず健康診断や検診で健康状態をチェックしましょう。

4年前から、40～74歳までの人の健康診断は「特定健診」となり、加入している保険者が（国民健康保険や健康保険組合などの社会保険、共済組合）が指定する検査・医療機関で



受けることになっていきます。被扶養者の人については、各保険者から送付された受診

高額な外来診療を受ける皆さまへ

平成24年4月1日から、高額な外来診療を受けたときに、限度額適用認定証などを提示することで、ひと月の医療機関などの窓口での支払いが、一定の金額にとどめられるようになります。

70歳未満の人と70歳以上の住民税非課税世帯の人は、事前に医療保険者から限度額適用認定証などの交付を受ける必要がありますので、詳しくはご加入の医療保険者にご相談ください。

高額な外来診療受診者	事前の手続き	病院・薬局など
・70歳未満の人 ・70歳以上の 住民税非課税世帯 の人	加入する医療保険者（健康保険組合など）に「限度額適用認定証」の交付申請をしてください	「保険証」及び「限度額適用認定証」を窓口に表示してください
70歳以上75歳未満で、住民税非課税世帯ではない人	必要ありません	「保険証」及び「高齢受給者証」を窓口に表示してください
75歳以上で、住民税非課税世帯ではない人	必要ありません	「後期高齢者医療被保険者証」を窓口に表示してください

問 市保険課

国保：国民健康保険係（本庁舎） ☎24-7635（直通）

後期高齢：医療係（本庁舎） ☎24-7608（直通）

券に「集合B」の表示があれば、市が行う集団健診で特定健診を受診できます。詳しくは、市からの案内書でご確認ください。

また、がん検診は、40歳以上の市内在住者であれば、受診することができます。

申込書が届いたら、該当する項目に記入のうえ、ご返送ください。

なお、乳がん検診と子宮頸がん検診については、4月下旬

問 市健康増進課
(みなと元気館内)
☎22-3337(直通)

旬に対象者のみ案内書を送付します(表-2)。

※30歳から39歳の社会保険加入者も特定健診(がん検診は不可)を受診できる場合があります。受診を希望される人は、健康増進課までお問い合わせください。

廃車・名義変更の手続き

忘れていませんか！

軽自動車税は毎年4月1日時点の所有者に課税されます。4月1日に車両が登録されている状態であれば、4月2日以降に廃車されても月割制度はなく、1年分が課税されます。

所有する原動機付自転車や小型特殊自動車(農耕車・フォークリフトなど)、軽自動車などを売却や譲渡、廃棄をしているのに、名義変更や廃車の手続きをしていない人は早め手続きをしましょう。

また、所有者が死亡したときには、名義変更をして引き続き利用するか、使用しないなら廃車の手続きをしてください。

車両の種類	窓口
原動機付自転車 小型特殊自動車	市税務課 (ナンバープレート・印鑑をお持ちください)
125cc超二輪車 軽三輪車 軽四輪車	洲本自家用自動車協会にお問い合わせください

なお、転出時には廃車の手続きをしてから、転出先で新たに登録することが必要です。

▽市税務課
☎24-7603 (直通)
☎22-9141



今月は

固定資産税・都市計画税 第4期 納期限: 2月29日(水)

国民健康保険税 第8期 納期限: 2月27日(月)

です。

お届けしています納付書にて、各納期までに納付をお願いします。

*口座振替を申し込み済みの場合は、各納期限に申し込み口座から振り替えます。

*口座振替の申し込みは、ご利用の金融機関、または市税務課窓口で受け付けています。

*納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金(年14.6%)が加算されます。

◎税に関するご連絡・お問い合わせは
市税務課 ☎24-7603(直通)へ(開庁日、開庁時間のみ)

国民年金保険料

口座振替での前納

手続きは2月末までに

国民年金保険料は、口座振替により1年分または6か月分まとめて前納(納付)すると、保険料の割引があります。

4月分からの保険料を、口座振替により1年分かつ6か月分の前納を希望する場合は、2月末までに手続きしてください。

手続きは口座振替を希望する金融機関などの窓口か、明石年金事務所(郵送も可)でお申し込みください。手続きの際

で前納している人は、再度手続きする必要はありません。

5月1日(火)
※残高不足で口座からの引き落としができなかった場合は、割引がなくなり、毎月の口座振替に切り替わります。

▽日本年金機構 明石年金事務所
☎07891214980
▽市市民課(本庁舎)
☎24-7637 (直通)

には、基礎年金番号、通帳、金融機関届出印が必要です。すでに口座振替

所得税と消費税、贈与税の申告・納付期限

税目	所得税	消費税及び地方消費税	贈与税
申告と納付の期限	3月15日(木)	4月2日(月)	3月15日(木) ※贈与税額が10万円を超え、かつ、金銭で一時に納付できない場合は、延納の制度があります
口座振替日 (振替納税利用者)	4月20日(金) (預貯金の準備は前日までに)	4月25日(水) (預貯金の準備は前日までに)	

※土日、祝日は閉庁していますが、申告書は送付するか、税務署の時間外文書収受箱に投函することにより提出できます。

問 洲本税務署 ☎24-1212 (自動音声案内)

広告 たとえば1口目としてA型、2口目にI型を1口加入した場合のモデルプラン

35歳(誕生日)に加入の男性の場合

60歳までお支払い 月額16,025円 受取額 65歳~80歳 月額3万円 80歳~終身 月額2万円

35歳(誕生日)に加入の女性の場合

60歳までお支払い 月額17,885円 受取額 65歳~80歳 月額3万円 80歳~終身 月額2万円

ロ-ゴヨ-イ-ドン! 老後までトク 老後からラク

●掛金は全額所得控除 ●掛金は自由に設定

●基本は終身、だから生涯お受け取り ●万一の時は一時金も

今と未来に確かなメリット

国民年金基金

国民年金にゆとりをプラス。自分で入る公的な個人年金
自営業、フリーランスの方など、国民年金の保険料を納めている60歳未満の方
(国民年金第1号被保険者)がご加入できる公的な年金制度です。

買地谷しほり 2009年 加入しました!

お問い合わせ・資料請求はフリーダイヤルで **0120-65-4192** 兵庫県国民年金基金

〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工駅前センタービル10F

CATV(ケーブルテレビ)の

使用料金の減免申請

手続きは2月20日(月)～3月21日(水)まで

ケーブルテレビを利用するには、通常、毎月の基本使用料が必要となります。しかし、低所得者世帯など一定の条件に該当する場合、使用料の全額または半額が免除となる「減免制度」を設けています。

平成24年度分の使用料金の減免申請については、2月20日(月)から受け付けを始めます。この申請は、毎年1回提出する必要がありますので、現在減免を受けている場合でも改めて申請手続きが必要です。

申請場所

- ◆ 洲本地域：市情報課（本庁舎2階）、由良支所
- ◆ 五色地域：ATV五色出張所（五色庁舎内）

※郵送での申請を希望する場合は、申請用紙を送付しますのでご連絡ください。

※窓口で直接申請する場合は、

印鑑や身体障害者手帳などを持参し、手続きをしてください。



申請時の注意事項

- ◆ 申請期間中に手続きできなかった場合は、申請の翌月からの減免になります。
- ◆ 減免制度は1年払い・6か月払いとの併用はできませんので、自動的に前納報奨金は受けられません。

- ◆ 基本料金以外の使用料金は、減免の対象となりません。
- ◆ 平成23年1月1日に住民票が他市町にあった人は、住民票を置く市町が発行する住民票と平成23年度の課税証明書（世帯全員）の添付が必要です。

市情報課（本庁舎2階）

☎ 22-3339（直通）

【使用料金が半額免除となる場合】

対象世帯	申請に必要なもの (証明書はコピー可)
① 障害程度等級3級から6級までの視覚、聴覚障害者が世帯主の世帯	印鑑と身体障害者手帳 (障害の程度が分かるもの)
② 障害程度等級1級・2級の身体障害者が世帯主の世帯	
③ 重度(A判定)の知的障害者または重度(1級)の精神障害者が世帯主の世帯	印鑑と療育手帳か精神障害者福祉手帳 (判定の程度が分かるもの)
④ 満70歳以上の1人暮らしで、市民税は課税されているが所得割額は課税されていない世帯	印鑑
⑤ 障害の程度が特別項症から第4款症までの戦傷病者が世帯主の世帯	印鑑と戦傷病者手帳 (障害の程度が分かるもの)

【使用料金が全額免除となる場合】

対象世帯	申請に必要なもの (証明書はコピー可)
① 生活保護世帯	印鑑のみ
② 世帯全員の市民税が非課税であり、障害程度等級1級・2級の身体障害者がいる世帯 ※世帯員のうち70歳以上の人は、市民税が課税されていても所得割が課税されていない場合は、市民税が非課税とみなします。	印鑑と身体障害者手帳 (障害の程度が分かるもの)
③ 障害程度等級が1・2級の視覚、聴覚障害者がいる世帯	
④ 世帯全員の市民税が非課税であり、重度(A判定)の知的障害者または、重度(1級)の精神障害者がいる世帯 ※世帯員のうち70歳以上の人は、市民税が課税されていても所得割が課税されていない場合は、市民税が非課税とみなします。	印鑑と療育手帳か精神障害者福祉手帳 (判定の程度が分かるもの)
⑤ 満70歳以上の1人暮らしで市民税が非課税の世帯	印鑑
⑥ 災害により半壊や半焼、床上浸水以上の被害を受けた世帯 ※災害認定時から3か月間のみ	印鑑と市が発行する り災証明書

※年齢などの基準は平成24年2月20日現在。

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 藤 勝

本店／洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)
店舗 淡路地域17ヵ店 阪神地域2ヵ店 播磨地域7ヵ店

広告



催し

地域福祉フォーラム2012&第7回災害にも強いまちづくりフォーラム

東日本大震災を機に考える地域の在るべき姿とは

「災害」をテーマに、皆さんと共に考え、学び、そして、気づきの場として開催します。

▼日時 3月4日(日)
午後1時30分～午後4時

▼場所 市文化体育館文化ホール

▼内容 基調報告・パネルディスカッション

▼参加費 無料

▼申込締切 2月27日(月)

▼申込 甲・問 市社会福祉協議会
☎26-0022

第15回あわじ耳の日の集い

耳の日(3月3日)にちなんで、耳の大切さをみんなでお考え、聴覚障害について一層の理解を深めるため「耳の日の集い」を開催します。

▼開催日時 3月4日(日)
午前10時～午後3時30分

▼場所 やまて会館

(市総合福祉会館)

▼内容 ▼聴力検査及び耳に関する相談(午前11時30分まで)▼講演会「軍艦島(端島)におけるろうあ者の生活について」講師・吉田宏さん

▼福祉機器展示▼バザー

▼淡路聴力障害者協会
☎26-0889
☎26-0888

募集

市民工房(4階教室)

わたし流コサージュ作り

造花やプリザーブドフラワーでコサージュを作製します。



▼開催日時

2月28日(火) 午前10時～

3月4日(日) 午前10時～

※約2時間、1回完結

▼参加費 1,000円

(選ぶ材料により異なります)

▼定員 各10人

(要申込・先着順)

※持ち帰り用の紙袋と、使用したい素材(リボン・パーツなど)があればご持参ください。

▼申込 甲・問 市民工房 ☎22-3322

淡路地域男女共同参画セミナー

「イーブン」レクチャーピクニック in 洲本」受講者

男女共同参画社会についてのセミナーを開催します。

▼日時 3月5日(月) 午後1時30分～午後3時30分

▼講演会 演題「女への漢字から紐解く人間学」家族・家庭、社会における女性を考える

講師：森田充代さん(古典文学講師・バリエーション代表)

▼場所 市人権文化センター

▼定員 40人(受講料無料)

▼申込締切 2月27日(月)

▼市人権推進課
☎22-2580(直通)

▼県男女共同参画センター
☎078-360-8550

市立幼稚園、小・中学校臨時講師登録について

市教育委員会では、市内幼稚園、小・中学校の臨時講師(教員)を募集しています。

▼資格 幼稚園、小・中学校の教員免許状を持つている人、及び取得見込みの人

▼勤務内容 ▼常勤講師(産休・育休・休職などの補充)

▼非常勤講師(週3～4日程度の勤務)

▼任用 臨時講師が必要となった時点で、登録者から条件に応じて採用。

▼登録方法 顔写真(3cm×4cm)を持参し、登録用紙に記入。

▼受付 年間を通じて随時受付。登録は希望された年度限り有効。

▼受付・問 市学校教育課
☎22-6266(直通)

淡路文化会館「いざなぎ学園」の新入募集講座

▼募集講座 ①大学

②大学院

▼講座期間 4月18日(水)～平成25年3月6日(水)

▼募集定員 ①60人 ②30人

▼入学資格 ①県内在住で、

概ね50歳以上の人が県内在住で、4年制または市町立の高齢者大学・学園などを修了された人

▼受講料 12,500円

(※別途自治会費要)

▼募集締切 3月16日(金)

▼淡路文化会館
☎0799-85-1391

金婚夫婦祝式典

該当者は申し込みを

神戸新聞社では結婚50年を迎えられたご夫婦を招き、「金婚夫婦祝式典」を行っています。

申し込みました金婚夫婦には、表彰状や記念品などが贈られます。

▼日時 5月20日(日)午後1時～

▼場所 市文化体育館

▼対象 昭和38年中に婚姻届を提出した夫婦

▼申し込み 所定の申込書に記入の上、神戸新聞総局、支局、販売所に持参するか、〒650-8571神戸市中

央区東川崎町1-5-7神戸新聞社地域活動局「金婚式」係へ郵送してください。

※2月29日(水)必着

▼神戸新聞社地域活動局
☎078-362-7086

災害に強い森づくり事業 実施団体

市では、県の補助金を活用して災害に強い森づくりを目指す左記の事業を実施する自治会などを募集します。

①野生動物育成林整備(広葉樹林整備)事業(地元負担なし)

▼内容 生息地となる広葉樹林の整備

▼対象 シカ食害などにより防災などの公益的機能が低下した広葉樹林(10ヘクタール程度)

②住民参画型森林整備事業(定額補助)

▼内容 地域住民やボランティアなどによる自発的整備活動への技術面・資機材費などの支援

▼対象 1箇所2ヘクタール以上の森林

▼募集期限 2月29日(水)

※詳細については市ホームページをご覧ください。

小・中・特別支援学校 非常勤職員(初任教員研修)

県教育委員会では、県内の市町組合立小・中・特別支援学校(神戸市を除く)の非常

勤講師(初任教員研修)を募集します。

▼勤務内容 初任者研修に係る授業の補充

▼報酬など 報酬…1時間あたり2,780円 ※平成23年度額のため、変更の可能性あり。

▼交通費…支給限度額の範囲で実費支給

▼資格 希望する校種の教育職員免許法に定める小・中・高等学校教諭普通免許法の所持者又は、平成24年4月1日までに取得できる人。

▼願書締切 3月16日(金)必着

▼受付・問 市学校教育課 ☎22-6266 (直通)

▼淡路教育事務所教育振興課 ☎22-3541 (代表)

お知らせ

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金を支給しています。

▼対象者 旧ソ連邦又はモンゴル国の地域における戦後強制抑留者で、平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の人です。

*特別措置法施行日(平成22年6月16日)以降に亡くなられた人の相続人は請求できませんが、施行日前に亡くなられた人のご遺族などは、対象となりません。

▼請求受付期限 平成24年3月31日(土)

*請求期限内に特別給付金の支給の請求をしなかった場合は、支給されません。

*既に特別給付金を支給された人は、再度の請求はできません。

▼受付時間 平日午前9時～午後6時(土、日、祝日は除く)

▼独立行政法人 平和祈念事業特別基金 事業部特別給付金担当 ☎0570-0059-204 (ナビダイヤル)

就農希望者向けセミナー! 相談会開催

就農に関心がある人へ農業について理解を深めるための各種情報提供や個別相談を行います。



▼日時 3月3日(土) 9時～11時

▼相談会…午前10時～午後4時

▼場所 兵庫県農業会館10階(神戸市中央区海岸通)

▼お問い合わせ 県農業経営課担い手支援係 ☎078-362-9194

相談

身体障害者生活支援センター移動相談(無料)

障害のある人や家族の皆さんが地域で自分らしく生活できるようにさまざまな相談に応じます。相談日以外に相談を希望する場合は連絡してください

▼3月23日(金) 午前10時～午前11時30分、午前12時30分～午後4時

▼3月9日(金) 午前11時30分～午後3時30分 市防災センター 鳥飼会館

▼3月6日(火) 午後1時30分～3時30分

▼場所 市中山間総合活性化センター(鮎原宇谷) フローラすもと ☎22-5448

献血

農家の皆さんへ 農業用廃ポリ類を回収します

洲本市・淡路市農業用廃プラスチック適正処理対策協議会では、肥料の空袋など農業用廃ポリ類を回収します。

処理料金は当日現金で徴収します。また、必ず印鑑を持参してください。

回収日時 2月22日(水) 9:00～12:00

回収場所 ◆洲本地域: JA淡路日の出洲本支店
◆五色地域: JA淡路日の出五色支店

回収物・費用・梱包の方法

回収物	処理費用	梱包の方法
肥料袋	1枚5円(10円)	50枚単位で結束
農薬のプラスチック容器	1本5円(10円)	容器内を水で洗浄して袋にまとめる
農業用ポリフィルム	1kg50円(120円)	重さ20kg以内にしてヒモなどで結束
その他農業用ポリ製品		重さ20kg以内にして梱包

()内はJA日の出管外の人金額

問 JA淡路日の出 洲本支店経済課 ☎22-1122
五色支店経済課 ☎35-0221

市民交流センター 水泳教室受講生募集

市民交流センター（宇原）では、平成24年度の水泳教室受講生を募集します。

申込受付日時

3月17日(土)、18日(日)
午前10時～午後6時

教室開始日

4月10日(火)～

場所

市民交流センター
ドルフィンプール



申し込み方法

指定の申込用紙に必要事項を記入の上、受講料・年会費と口座振替届出書を添えてプール受付にお申し込みください。（印鑑必要）。

受講時間

- ▽キッズコース …… 50分
- ▽ジュニアコース …… 50分
- ▽アクアフィットネスコース …… 1時間
- ▽フィットネススイムコース …… 1時間
- ▽成人コース …… 1時間

申・問 市民交流センター

☎ 22-1605（プール）

☎ 24-4450（本館）

※月曜日は休館

募集コース

曜日	コース	時間
火	成人 A	10:30～
	アクアフィットネスA	13:30～
	キッズ A1	15:45～
	キッズ A2	16:40～
	ジュニア A1	16:40～
	ジュニア A2	17:35～
水	ジュニア A3	18:30～
	フィットネススイムB	10:30～
	成人 B	13:30～
	キッズ B1	15:45～
	キッズ B2	16:40～
	ジュニア B1	16:40～
	ジュニア B2	17:35～
	ジュニア B3	18:30～
木	成人 C1	10:30～
	成人 C2	13:30～
	キッズ C1	15:45～
	キッズ C2	16:40～
	ジュニア C1	16:40～
	ジュニア C2	17:35～
	ジュニア C3	18:30～
	成人 C3	19:00～
金	アクアフィットネスD	10:30～
	成人 D1	13:30～
	キッズ D1	15:45～
	キッズ D2	16:40～
	ジュニア D1	16:40～
	ジュニア D2	17:35～
土	成人 D2	19:00～
	ジュニア E3	18:30～

コースの紹介

コース名【コースの内容】	年会費	受講料（1期10週）			
		週1コース	週2コース	週3コース	週4コース
キッズコース 【遊び的な要素を取り入れながら、楽しく水に親しんでいきます。】	1,500円	7,500円	/		
ジュニアコース 【水泳の基本から、技術の習得・体力の向上・しつけを基本として水泳指導をします。】					
アクアフィットネスコース 【水の特性を利用して、運動不足を解消します。】	2,000円	9,000円	12,000円	13,500円	14,500円
フィットネススイムコース 【水中運動を中心に泳ぎの基本を習得します。】					
成人コース 【人との交流を楽しみながら健康の維持増進を図ります。】					

自転車の交通ルールとマナーを守りましょう！

人と自転車による事故が増加しており、10年前と比較すると約5倍になっています。



○早めに出かけることで、時間と気持ちにゆとりを持って、事故を防ぎましょう。

○自転車は車両の一種（軽車両）です。携帯電話、ヘッドホンで音楽を聴きながらの運転は非常に危険で、罰則の対象となりますので、絶対にやめましょう。

問 市人権推進課 ☎22-2580（直通）



相続・遺言

不動産の名義変更はお済みですか？
争いを起こさないために、遺言をしませんか？

☎0799-33-0217 広告

司法書士 行政書士 ひろせ法務事務所
洲本市五色町都志382-1 五色センタープラザ1階
(ファミリーマート横)

ご相談だけでもお気軽にどうぞ

平日9時～18時
休日や時間外でも電話相談可能

ひろせ法務事務所

検索

健康だより

体も定期点検が必要ですよ！

気軽に快適な健診を受けましょう

市の『特定健診・がん検診』を受診したことはありませんか？

「時間がかかりそう」「夏場は暑そう」「忙しくて日程があわない」と思っていますか。このような皆様の声にこたえて、『健診』も改善が図られています。

まず、集団健診（町ぐるみ健診）は、スムーズな健診の受診を目指し、完全予約制としています。これにより、受診にかかる時間は、全ての健診項目を受診されても2時間程度で終わります。

～待ち時間も快適～

健診の年間スケジュールは、暑い盛りをできるだけ避け、夏前と秋を中心に設定。健診会場を『洲本市健康福祉館』『中山間総合活性化センター』としていますので、共にエアコンを完備し、暑い日も安心して受けることができます。ほかに、さまざまなライフスタイルに対応できるよう、土・日曜日の健診日の設定や、『特定健診』と『がん検診』の同日受診が

できるようにしています。

また、年度末の年齢が40～74歳で、洲本市国民健康保険の被保険者の人は、受診日程の都合がつきやすい個別健診（市が指定する市内の医療機関での健診）を受けることができます。

詳しくは、3月上旬にお送りする健診案内（7ページ参照）に記載されていますので、市役所からのオレンジ色の封筒が届きましたら、ご覧ください。『気軽に快適』な洲本市の『健診』。ご自身の健康管理にお役立てください。



健康増進課 稲垣 雄己



健康福祉館（みなと元気館）

問 市健康増進課 ☎22-33337（直通）

3月の健康カレンダー



■母子健康手帳交付

内容	とき	場所
母子健康手帳交付	1日(木)、8日(木) 15日(木)、22日(木)	10:00～11:00 みなと元気館 2階
妊婦相談(個別)	13日(火)	14:00～15:00 五色庁舎

■乳幼児健康診査・相談(対象者には個別に通知)

事業名	対象	とき	受付時間	場所
乳児健康診査	H23年11月生	15日(木)	12:45～13:00	みなと元気館 2階
7か月児相談	H23年8月生	14日(水)	9:30～9:45	
10か月児健康診査	H23年4月生	1日(木)	12:30～12:45	
1歳6か月児健康診査	H22年7月生	22日(木)	12:45～13:00	
2歳児相談	H21年12月生	21日(水)	13:00～13:15	
3歳児健康診査	H20年12月生	8日(木)	12:45～13:00	

■その他の相談(要予約)

内容	とき	場所	
すくすく子育て相談	9日(金) 9:30～11:00	みなと元気館	
こころの相談	2日(金) 14:00～16:00		
筋力アップサークル 対象:概ね65歳以下の洲本市民	7日(水)、14日(水) 21日(水)、28日(水)	五色トレーニングセンター	
	1日(木)、8日(木) 15日(木)、22日(木)	みなと元気館	
働き盛り ヘルスアップ教室 ※対象者には個人通知いたします。	13日(火)、27日(火)	みなと元気館	
	26日(月)		13:00～
	15日(木)	18:30～	五色診療所
	19日(月)	13:00～	

市健康増進課「みなと元気館」☎22-3337（直通）

平成24年度分 ホームページ・CATVデータ放送 バナー広告掲載者を募集!

市ホームページ公式サイトのトップページと市CATVデータ放送のバナー広告掲載者を募集します。あなたの会社やお店をPRしませんか。

詳しい募集内容や申込書は、市ホームページか、情報課にお問い合わせください。

(洲本市ホームページ公式サイト
<http://www.city.sumoto.hyogo.jp/>)

募集枠 ホームページ 12枠
CATVデータ放送 5枠

掲載期間 平成24年4月から
平成25年3月まで(1ヶ月単位)

掲載料 1か月あたり 10,000円/枠
1年一括契約 100,000円/枠

ホームページ掲載方法
トップページの広告専用枠、契約者のホームページへ直接リンクを張ります

データ方法の掲載方法
専用ページに84文字以内の文を掲載します

問 市情報課 ☎22-3339（直通）

夢工房体験メニュー ☎33-1540

- パーストーン教室** 2/25・3/3・10・17
●時間▶10:00～ ●料金▶2,000円～(材料費込)
●締切3日前
- エコクラフト教室** 2/25・3/17
●時間▶10:00～ ●料金▶1,500円～(材料費込)
●締切3日前
- 短冊おひな様づくり体験** 2/25
●時間▶13:30～ ●料金▶1,600円(短冊掛別)
●締切前日
- 型染め体験(夜桜のタペストリー)** 2/26
●時間▶13:00～ ●料金▶3,500円(材料費込)
●締切前日 ※定員5名
- 料理教室** 2/29
●時間▶10:00～ ●料金▶1,500円程度(材料費込)
●締切3日前
- ビーズ教室** 3/3
●時間▶10:00～ ●料金▶2,000円～(材料費込)
●締切3日前
- エッグクラフト教室** 3/10
●時間▶10:00～ ●料金▶2,500円～(材料費込)
●締切3日前
- 御殿手まりづくり教室** 3/10
●時間▶13:30～
●料金▶1日体験コース1,800円(キット代込)
基礎コース1,400円(キット代別)
●締切1週間前
- クサギと玉ネギの染色体験** 3/10
●時間▶13:30～ ●料金▶1,200円(材料費別)
●締切前日
- 紙おむつケーキづくり教室** 3/16
●時間▶13:00～ ●料金▶3,000円～(材料費込)
●締切前日
- パステル絵手紙教室** 3/18
●時間▶14:00～ ●料金▶1,500円(材料費込)
●締切2日前
- 木の美の動物たち** 3/18
●時間▶14:00～ ●料金▶1,500円(材料費込)
●締切前日

洲本市五色菜の花まつり
地元特産品の販売、フリーマーケット
間五色洋ランセンター ☎33-0261

- **期 間** 5月中旬まで
※ただし、2月は土日のみ
- **料 金** 摘み取った分量を量り売り
(250円/100g)
- **期 間** 5月中旬まで
- **料 金** 摘み取った分量を量り売り
(250円/100g)



ウェルネスパーク五色
[高田屋嘉兵衛公園]

<http://www.takataya.jp/>

次策、締め切らせていただきます。
GOGOドーム ☎33-0343

- ト、ステーションショーなど、盛りだくさんのイベントです。また、ゆくゆくファイブでは「回数券セール」、洋ランセンターでは「デンドロまつり」が当日限定で開催されます。
- **と き** 3月25日(日)
※フリーマーケットの受付開始は3月2日(金)です。
- **間 濱千鳥** ☎33-1600
- **ウエルネスカップテニス大会**
参加者募集
- **と き** 4月15日(日)
- **ク ラ ス** オープンクラス・Cクラス
(各男女ダブルス)
- **参加費** 1チーム5,000円
- **募 集** 80チーム(総数)
- **締 切** 4月8日(日)
- ただし、先着順のため、定員になり

走る県民教室利用団体

バスを借りて県の施設などを見学する場合、費用の一部を補助します。

見学実施日

4月1日(日)
～5月31日(木)

- **対 象** 淡路島内の自治会などの地域団体(20人以上)
※ただし、1団体につき、1年度1回限り。
- **補 助 内 容** 1日コース 25,000円(上限)
(バス1台につき) 1泊2日コース 50,000円(上限)
- **募 集 期 間** 2月20日(月)～3月9日(金)

申・問 淡路県民局公園島企画室企画課 ☎26-2009

第6期淡路地域ビジョン委員

淡路地域ビジョンに基づく新たな地域像の実現に向け、第6期淡路地域ビジョン委員を募集します。

- **任 期** 2年(平成24年4月～平成26年3月)
- **活 動 内 容** 淡路地域ビジョンの普及・啓発、実践活動の展開、進捗状況の評価・検証などに参画していただきます。(活動は無報酬)
- **応 募 資 格** 満18歳未満の人*平成24年4月1日時点
- **募 集 人 数** 50～70人(公募又は推薦)
- **応 募 方 法** 応募用紙に必要事項を記入のうえ、下記まで。
活動への取組意欲などの観点で審査・選考があります。
- **募 集 締 切** 2月末日

申・問 淡路県民局公園島企画室ビジョン課 ☎26-2015

がんばれ!被災地の子どもたち!!

A Music Letter

淡路島から東日本へ音楽のメッセージ

日 時: 3月11日(日) 開場14:00 開演14:45
場 所: 市文化体育館 文化ホール
入場料: 一般 1,500円(当日2,000円)
学生(高校生以下) 1,000円(当日1,500円)

出演者
南部やすか(フルート)、大歳久美子(箏)、建部礼子(ピアノ)、洲本少年少女合唱団、女声アンサンブル・エールパール(指揮:阪口千鶴、ピアノ:小谷和加)、柳学園有志(6名予定)、洲本吹奏楽団有志(4名予定)、トロンボーン四重奏(西岡正雄、古本めぐみ、森英雄、別所義則)、洲本吹奏楽団サクソ四重奏(渡邊浩史、宮前知代、河田裕子、喜田千夏)

義援金の送付先

桃・柿育英会(東日本大震災遺児育英資金)に寄付。
*各行政団体を通じて、被災地の子どもたちに奨学金として支給されます。

主 催: A Music Letterコンサート 実行委員会

チケット販売・問 市文化体育館 ☎25-3321

3月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

■法律相談（予約制）

日時▷7日(水)、21日(水) 13:15~16:15

場所▷市役所北庁舎

予約 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■行政相談

日時▷14日(水) 13:15~15:00

場所▷市役所北庁舎

問 市人権推進課(北庁舎) ☎22-2580(直通)

■法律・人権・行政相談

日時▷14日(水) 13:30~15:00

場所▷五色中央公民館

問 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）

日時▷16日(金) 10:20~15:20

場所▷市文化体育館

問 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

■司法書士による相談（予約不要・当日先着順）

◆登記・法律相談

日時▷21日(水) 10:00~12:00

場所▷県洲本総合庁舎

◆多重債務者相談

日時▷26日(月) 10:00~12:00

場所▷県洲本総合庁舎

問 司法書士山下富弘事務所
☎0799-23-9171

■行政書士による相談（予約制・先着3人）

内容▷相続・農地法・契約関係

日時▷12日(月) 13:30~15:30

場所▷県洲本総合庁舎

予約 相談会担当・
行政書士瀧岡光子事務所 ☎32-1641

■こころのケア相談（予約制）

日時▷13日(火) 14:00~16:00

場所▷県洲本総合庁舎

予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

■テレビ電話による法律相談（予約制）

日時▷毎週木曜日

13:00~15:00

場所▷県洲本総合庁舎

予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■教育相談（予約制）

日時▷12日(月) 13:00~15:00

場所▷県洲本総合庁舎

予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■女性問題面接相談（予約制）

日時▷9日(金) 13:00~16:00

場所▷県洲本総合庁舎

予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■宅建協会淡路支部による不動産相談

日時▷13日(火) 13:00~16:00

場所▷宅地建物取引業協会淡路支部事務所

予約 同事務所(海岸通・洲本ポーター
ミナルビル1階) ☎24-0088

■建築士事務所協会による住宅の耐震相談（予約制）

日時▷28日(水) 13:30~16:00

場所▷県洲本総合庁舎1階

ロビー及び相談室
予約 構研設計一級建築士事務所
☎0799-64-1199

洲本図書館 ☎22-0712

●いっしょにおはなしかい
(0~3歳児対象)

7日(水)、17日(土) 11:00~

●おはなし会(3~6歳児対象)

10日(土)、24日(土) 14:30~

●もっとおはなし会(小学生対象)

10日(土)、24日(土) 15:00~

●おりがみ教室

3日(土) 14:00~

●つくってあそぼう!

18日(日) 14:00~

※「おりがみ教室」、「つくってあそぼう!」
は定員40人。参加申込は前日まで。

●対面朗読(本の読み聞かせサービス)

目の不自由な人が対象。

事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

●おひざのうえのおはなし会

(3歳児ぐらいまで対象)

8日(水)、22日(水) 10:30~

●えるる倶楽部 10:30~

(絵本・紙芝居の読み聞かせ)

3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)、

17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、

31日(土)

※いずれも参加申込は不要

3月の図書館だより



●開館時間●

10:00~18:00

●3月のカレンダー●

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 両図書館休館日
■ 洲本図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、
洲本市立図書館ホームページ
(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)

市文化体育館トレーニングルーム

春休み学生利用キャンペーン

対象者 高校生以上

(学生証を必ずお持ちください)

学生定期券 価格 **4,000円** (税込)

販売期間 **3月1日(水)~3月31日(土)**

利用期間 ご購入日より**1ヶ月間 +10日間**

(通常定期券は1ヶ月間のみ)

場 所 **市文化体育館 トレーニングルーム**

特 典 通常定期券利用期間1ヶ月のところ、
上記期間にかぎり、10日延長頂けます。

※事前予約が必要です。また運動できる服装とトレーニング
シューズ、スポーツタオルを必ずお持ちください。

事前予約・お問い合わせ先 市文化体育館トレーニングルーム ☎22-6726



平成24年度 放送大学4月生

放送大学では平成24年度第1学期(4月
入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビなどの放送を利用して
授業を行う通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学
など、幅広い分野を学べます。

出願期間

▼
2月29日(水)
まで

申・問 放送大学兵庫学習センター ☎078-805-0052



地震や津波から身を守ろう

洲本第二小校区で防災訓練

1月21日(土)、「洲本第二小学校校区 地域防災力強化訓練実行委員会」が企画した、地震と津波を想定した防災訓練が、同小などを会場に実施されました。

訓練には、同小の児童、洲本幼稚園児、内外町地区町内会、地元消防団などが参加しました。

はじめに体育館で酒井規行校長と市の防災担当者が、東日本大震災当日の映像や予想される南海地震の被害想定などを説明、津波の恐ろしさを訴えました。

続いて、紀伊半島沖で震度6程度の地震が発生した想定で、避難訓練が行われ、およそ3キロ離れた三熊山の駐車場に避難しました。

訓練の最後には、6年生で児童会長の小谷麻奈衣^{まない}さんが、防災にかける意気込みを誓いの言葉として話しました。

同実行委員会では、避難方法の検証を行い、次の訓練に生かしたいとしています。



淡路島の観光スポットが切手に

オリジナルフレーム切手「淡路島十景」が販売



1月16日(月)、鳴門渦潮など淡路島の観光名所を題材にしたオリジナルフレーム切手が発売されることになり、市役所で記念の贈呈式が開かれました。

この切手は、明石海峡大橋の主塔から淡路島側を臨む写真で飾られ、本市に関連するものでは、淡路島モンキーセンターの子猿や桜に彩られた洲本城跡、淡路橋立・由良成ヶ島の3ヶ所がデザインに採用

されています。十景のカラー写真入り80円切手10枚がシートで、1部1,200円、島内の郵便局で販売されています。

切手を受け取った竹内市長は、「観光振興につながるのでありがたい。淡路島をアピールしてください」とお礼と期待を述べました。

地域の新たな交通手段を模索

いよいよスタート デマンド交通試験運行



本市が取り組む利用者の求めに応じて運行する「デマンド交通」が1月13日(金)、五色町鮎原の神陽台町内会で始まりました。

このデマンド交通の試験運行では、発着時間を決めずに事前登録した利用者が、必要なときに3人以上で乗り合わせて市街地まで運行することとしています。利用者は、町内会の加入者で、65歳以上の高齢者や運転免許証を返納した人が対象。市では3月末までの試験運行で、データを集め今後の運行計画などを検討します。

おめでとう！

全日本学生室内テニス選手権大会女子ダブルス優勝報告



本市出身の大学生村上亜利沙^{あしか}さんが、昨年12月に江坂テニスセンター(大阪府吹田市)で開かれた第48回全日本学生室内テニス選手権大会女子ダブルスで優勝し、

2月1日(水)に市長へ優勝報告を行いました。

村上さんは、5歳から両親の影響でテニスを始め、島内のテニススクールなどで腕を磨きました。青雲中学校卒業後は、テニスの名門・園田学園高等学校(尼崎市)に進み、インターハイで優勝を果たすなど活躍を続け、現在は関西学院大学の体育会庭球部で厳しい練習に励んでいます。

この日優勝を報告した村上さんは、「関東勢が目目される大学テニス界で、関西の強さを見せていきたい。夏の全日本学生選手権(インカレ)も優勝を目指します。」と力強く語ってくれました。

編集後記

今月号の表紙は、市の花「水仙」。昨年は、撮影のタイミングが悪く、雪で花が痛んだ後となったために使用を断念。2年越しの企画となりました。

さて、1月27日(金)、洲本高校野球部の26年ぶり、春のセンバツ出場が発表されました。喜びの瞬間を取材すべく学校には大勢の報道陣が駆けつけていました。

甲子園は、淡路から近くて遠い憧れの聖地。その大舞台上、島っこ、すもっ子の活躍する姿を早く見たいですね。選手のみならず、皆さん頑張ってください。

